

事業者向け 令和5年度放課後等デイサービス自己評価表 集計結果

- (1)調査期間 令和5(2023)年12月1日～令和5年(2023)年12月20日  
 (2)調査対象「児童支援事業所どんぐり」に従事する児童指導員及び保育士7名  
 (3)調査方法 従事者7名に調査票(事業者向け)を配布、無記名回収。  
 (4)回収状況 有効票(7票) 有効回収率(100%) 項目によっては未回答有り

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%			部屋を分けて支援できてよい。
	②	職員の配置数は適切であるか	71・4%	14.3%	14.3%	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	71・4%	14.3%	14.3%	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	85.7%	14.3%		
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	85.7%	14.3%		年一回アンケートを実施し、スタッフ会議で結果を共有し、よりよい支援の検討をしている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	80%	20%		ホームページに公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			100%	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	85.7%	14.3%		
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%			3か月ごと様子のまとめ作成し、保護者と面談を通して話し合いながら計画の作成を行っている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			100%	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	85.7%	14.3%		養護学校組と小学校組に分けて支援しているので、複数の職員で各組ごとのプログラム立案を行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%			いつも同じプログラムだとごだわりや飽きにつながるので、適宜内容に変化をつけている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	42.8%	28.6%	28.6%	終了直後ではなく、次の日に行っている。連絡帳も活用し、次の支援へ生かせるように伝達しているが、今後、終礼の時間を作り、その日のうちに支援の振り返りを行うよう、改善したい。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%			課題に応じて排泄や泣きなどの記録をとっている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等サービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%			半年に1回モニタリングを行い、様子に合わせて計画の更新をしている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	100%			今回、ガイドラインを従業者全員に再度周知した。地域交流の機会の提供や、ボランティアの受け入れはないが、創作活動や余暇、自立支援へ向けた活動は充実させている。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			100%	医ケア児を受け入れられる事業所ではないため、看護師の配置はしていない。医ケア児の利用はない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	66.6%		33.4%	
	㉔	学校を卒業し、放課後等サービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	100%			移行支援会議へ出席し、個別支援計画を渡すなど、卒後の移行先へ放デイでの取り組みを伝えている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	57.1%		42.9%	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		14.3%	85.7%	外出先での公園で一緒になって遊ぶようなことはある。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	14.3%	14.3%	71.4%	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%			
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	57.1%	14.3%	28.6%	
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%			
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%			
	保護者への説明責任等	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			100%
㉝		子どもや保護者からの苦情について、対応体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	85.7%	14.3%		

	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%			季刊でどんぐり通信を配布している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	100%			
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%			子どもたちと絵カードやタブレットを活用し、意思確認をしている。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		14.3%	85.7%	
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%			
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%			
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%			
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%			虐待防止委員会を設置し、支援について検討をしている。身体拘束については、個別支援計画に記載している。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	85.7%	14.3%		食物アレルギーのあるお子さんのご家庭から、毎年情報提供いただき、対応している。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%			毎月一回、スタッフ会議で共有している。ヒヤリハットしたことを話しやすい職員間の関係づくりを心がけている。

保護者向け 令和5年度放課後等デイサービス評価表 集計結果

- (1)調査期間 令和5(2023)年12月1日～令和5年(2023)年12月20日  
(2)調査対象 児童支援事業所どんぐりをご利用中のご家庭12世帯  
(3)調査方法 保護者へ調査票(保護者向け)を手渡し配布、無記名で封入されたものを回収。  
(4)回収状況 有効票(10票)有効回収率(83%) 項目によっては未回答有り

		はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100%		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	90%	10%	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%		
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	100%		
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	100%		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	20%	50%	20%
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができてきているか	100%		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		40%	40%
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	80%	10%	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	100%		
	⑭	個人情報に十分注意しているか	100%		
非常時 等の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	100%		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	100%		
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	100%		
	⑱	事業所の支援に満足しているか	100%		熱心で丁寧に一人一人にあった専門的な支援をしていただき、本当に感謝しております。

以上